

# 総合的、俯瞰的に

● 大して仕事もしていないのに、こんなに「日当」をもらつてもいいのか……

● 小説の取材に複雑な本音を吐露するのは、GOTO。トラベル事務局に出向している大手旅行代理店社員だ。

菅義偉首相や二階俊博幹事長らが強力に推進した観光支援策「GOTOトラベル」。今月から東京発着の旅行も対象に加わり、観光名所は多くの人で賑わった。「利用者が急増したことで、国からの給付金が底をつき始めた大手旅行予約サイトでは、旅行代金の割引額を縮小するなどの動きが相次ぎました。GOTO継続のため、観光庁は各社に追加の給付金を配分する方針です」(経済部記者)

ホテルや旅館の窓口として運営業務を担うのが、GOTOトラベル事務局だ。

● 事務局を構成するのは二階氏が会長を務める全国旅行業協会(ANTA)など。除けば、JTB、近畿日本ツーリスト、日本旅行、東武トップツアーズという大手旅行代理店四社。この四社から各都道府県の事務局に社員が出向しています

「事務局を構成するのは二階氏が会長を務める全国旅行業協会(ANTA)など。除けば、JTB、近畿日本ツーリスト、日本旅行、東武トップツアーズという大手旅行代理店四社。この四社から各都道府県の事務局に社員が出向しています」(同前)

その実態を示す内部資料を入手した。〈地域事務局要員シミュレーション〉と題されたエクセル表だ。〈J〉〈K〉〈N〉〈T〉と四社の頭文字が記され、事務局本部が各社に対し、月毎に最低何人の社員の出向を求めているかが分かる。例えれば、八月の時点ではGOTOから除外されていた東京の事務局には、少なくとも四百三十五人の出向を要請。そのうちの約四割、百七十四人が最大手・JTBの社員だ。

# GOTOトラベル事務局は 仕事なしでも日当=4万円

「大して仕事もしていないのに、こんなに『日当』をもらつてもいいのか……」

「事務局を構成するのは二階氏が会長を務める全国旅行業協会(ANTA)など。除けば、JTB、近畿日本ツーリスト、日本旅行、東武トップツアーズという大手旅行代理店四社。この四社から各都道府県の事務局に社員が出向しています」(同前)

「他県の事務局もANTAなどを除けば、JTBからの出向社員が四割を占めています」(事務局関係者)

実は、彼ら出向社員には高額な日当が支払われている。別の内部資料には、「主任技術者=六万一千円、理事・技師長=五万六千七百円、主任技師=四万八千三百円、技師(A)=四万二千六百円、技師(B)=三万五千五百円、技師(C)=二万八千六百円、技術員=二万四千四百円」などと記されている。

「GOTO事務局の日当は、公共工事にかかる調査及び設計業務を国が委託する際に支払う『設計業務委託等技術者単価』に準じて設定されています。

事務局の主幹を務める最大手のJTB

内部資料にJ、K、N、Tの頭文字

## JTBの恩恵が大きい

もちろん、日当の原資は税金だ。しかしGOTO事務局の仕事はそれほど高額な日当を受け取るのに、相応しいものなのか。

「支店長級は主任技術者、派遣社員は技術員、大半の出向社員は技師(A)~(C)の扱いです。特に、仕事が激減した海外部門の社員の出向が目立ちます。彼らは主に飲食店などの事業者に『地域共通クーポン』の取扱対象店への登録申請を促す仕事に携わっています。といっても、電話で『こんなにお得ですよ』と宣伝するだけです。ノルマは課せられていますが、特にペナルティはない。しかもクーポン取扱対象店の登録を済ませたのに、肝心の『スターター・キット(店舗に貼るステッカーやポスター等)』が手元に届かないなどのトラブルも相次いでいます」(前出・事務局関係者)

冒頭の大手社員が明かす。「平均日当は約四万二千円。会社に指示されて事務局への出勤扱いになるのは月五、六日程度です。しかし、社の営業業務で忙しい日は、事務局の仕事はほとんどしていません。それでも雇用調整助成金で得られる一万五千円をはるかに上回る日当がそのまま会社の収入になる仕組みです。旅行業は壊滅状態とはいえ、ここまで露骨な大手優遇が許されるのか」

中でも、多くの社員を出しているJTBが

No.	地名	8月					9月				
		予算上乗	各社計	J	K	N	T	予算上乗	各社計	J	K
8	東京都	435	438	174	87	82	67	435	435	174	87
9	茨城県	110	110	44	22	22	22	110	110	44	22
10	福島県	83	84	33	17	17	17	83	84	33	17
11	群馬県	82	81	33	16	16	16	82	81	33	16
12	埼玉県	131	130	72	36	36	36	181	180	72	36
13	千葉県	167	166	67	33	33	33	167	166	67	33

GoToに力を入れる二階氏



二階氏は、GOTOトラベル事務局の主幹を務める最大手のJTB

内部資料にJ、K、N、Tの頭文字

す。今回は旅行関係という仕事内容に鑑みて、その九割弱の金額が設定されました」(国土交通省関係者)

それだけではない。多額の日当を受け取りながら、GOTO事務局に出勤せず

に済む例も少くないのだ。

# 総合的、俯瞰的に

受ける恩恵は大きい。現在

の規模で事務局が継続され

るのは、来年三月までと言

われる。前出の内部資料や

日当の平均値などを基に試

算したところ、それまでに

JTBに支払われる「人件

費」の総額は推定約百七十

億円に及ぶ。JTBの七月

の旅行取扱高は前年同月比

一七・九%と大きく落ち込

んだが、仕事が激減した多

数の社員を税金で雇つてい

る」とは考えていません。

（仕事をしない出向社員がいる

ことは）そのような事実は

承知していません」

明らかになつたGOTO

トラベル事務局の実態。制

度設計の見直しは急務だ。

矢野燿大二軍監督に新監督

の就任要請を行つてある。

飛行機の中で矢野の著書

を読み込んで二軍キャンプ

地の宮崎へ乗り込み、宿舎

で説得した。一九年には鳥

谷敬に『ユニホームを脱い

でください』と伝えてい

る。これらは同じ大阪府立

大卒の藤原崇起オーナーの

意向を忠実に実行したもの

で、まさに『サラリーマン

の鑑』といえます（同前）

今回の辞任劇の引き金を

引いたのは、阪急阪神HD

の角和夫会長の一言だ。

「阪急は球団運営に関与し

ていなかつたが、今回、阪

急出身の角会長が夕刊フジ

の直撃取材に『はじめが必

要だ』と初めて球団について言及。すぐさま社内での

忖度が働き、揚塩氏が『ト

るという構図だ。

四社に取材を求めたところ

「事務局に一任します」。

事務局を所管する観光厅

は以下のように回答した。

「（日当の水準は）問題があ

るとは考えていません。

（仕事をしない出向社員がいる

ことは）そのような事実は

承知していません」

明らかになつたGOTO

トラベル事務局の実態。制

度設計の見直しは急務だ。

矢野燿大二軍監督に新監督

の就任要請を行つてある。

飛行機の中で矢野の著書

を読み込んで二軍キャンプ

地の宮崎へ乗り込み、宿舎

で説得した。一九年には鳥

谷敬に『ユニホームを脱い

でください』と伝えてい

る。これらは同じ大阪府立

大卒の藤原崇起オーナーの

意向を忠実に実行したもの

で、まさに『サラリーマン

の鑑』といえます（同前）

今回の辞任劇の引き金を

引いたのは、阪急阪神HD

の角和夫会長の一言だ。

「阪急は球団運営に関与し

ていなかつたが、今回、阪

急出身の角会長が夕刊フジ

の直撃取材に『はじめが必

要だ』と初めて球団について言及。すぐさま社内での

忖度が働き、揚塩氏が『ト

揚塩社長も同様だった。

「甲子園の球場長を経て真

弓明信監督時代にフロント

を担当し、二〇一七年に球

団社長に就任。生真面目な

性格で、取材に対しても

『ご容赦ください』と多く

は語りません』（同前）

一八年秋には当時監督だ

った金本知憲に引導を渡し、

矢野燿大二軍監督に新監督

の就任要請を行つてある。

飛行機の中で矢野の著書

を読み込んで二軍キャンプ

地の宮崎へ乗り込み、宿舎

で説得した。一九年には鳥

谷敬に『ユニホームを脱い

でください』と伝えてい

る。これらは同じ大阪府立

大卒の藤原崇起オーナーの

意向を忠実に実行したもの

で、まさに『サラリーマン

の鑑』といえます（同前）

今回の辞任劇の引き金を

引いたのは、阪急阪神HD

の角和夫会長の一言だ。

「阪急は球団運営に関与し

ていなかつたが、今回、阪

急出身の角会長が夕刊フジ

の直撃取材に『はじめが必

要だ』と初めて球団について言及。すぐさま社内での

忖度が働き、揚塩氏が『ト

カゲの尻尾切り』の形で事

実上の解任となつた。今後、

阪急側の発言権が増す可能

性がある』（球団関係者）

一方、選手の起こした不

祥事ということで、矢野監

督の責任を問う声も上がる。

「揚塩社長は自分が連れて

きた矢野監督を守りました

が、そもそも選手が緩んで

いるのは監督がナメられて

いるからです。さらに監督

自身も八月の広島遠征時に、

球団の内規違反となる

五人以上の会食をしていた

ことが明らかになつた。藤

原オーナーは来季も続投さ

せる意向ですが、阪急阪神

HD幹部の間では『矢野お

ろし』の声が大きくなりつ

つあります』（同前）

だが、『本当の戦犯』は他

にもいるようだ。サラリーマンとして球団経営にあた

る苦闘を描いた清武英利氏

の著書『サラリーマン球団

社長』の主役の一人で、○

一年から四年間、阪神の球

団社長を務めた野嶋勝義氏

はこう指摘する。

「NPBの実行委員会にも當

出席し、コロナ対応にも当

たつていた谷本修球団本部

長が、チームをきちんと指導しなければいけなかつた。

社長というのは球団本部長を通じて球団をコントロー

ルしているわけで、揚塩社

長の辞任は本来であればお

かしな話です。球団本部長

がチームに危機意識を周知

徹底させる努力が足りてい

ないから、同じことが何回

も起ころるのであって、『現場

丸投げ』という阪神の体質

が表れたのだと思います』

ではなぜ、谷本本部長の

クビが飛ばなかつたのか。

『阪神電鉄の秦雅夫社長と

谷本さんは同じ京大卒。本

来であれば阪神電鉄で出世

コースを歩む予定でした

が、谷本さんたつての希望

がある。将来的な谷本さん

の社長就任の目を残すた

め、じきに定年を迎える揚

塩社長に涙を飲んでもらつ